

## 「宇治やんたんライナー・やんたんライナーコネクト利用促進計画」概要

### 1. 目的

宇治～宇治田原町を期間限定で運行する「宇治やんたんライナー・やんたんライナーコネクト」の利用促進を図るとともに、宇治田原町を活性化させることを目的とする。

### 2. 背景

私たちの活動拠点である宇治田原町は観光資源が豊富であるにも関わらず、観光が少なかった。また、主要交通機関であるバスも観光目的で利用する人が少なく、生活手段というイメージが強かった。私たちはそれが、魅力的な情報の発信が個々でされており、情報が散乱しているため、観光コースや観光プランが計画しづらいことに原因があると考えた。そこで、期間限定で運行される観光バス「宇治やんたんライナー・やんたんライナーコネクト」の路線に沿っており、かつ魅力スポットの情報がまとめられた特設専用ホームページを作ることで、バスを利用して宇治田原町へ足を運んでもらうことを目指した。

### 3. 計画

第一段階として、宇治田原町を視察し自ら宇治田原町の魅力に触れる。何をどのように発信するかを決まる。第二段階目として、IT 技術とメディア戦略を用いて、私たち学生目線で宇治田原町の魅力を発信するホームページを作っていく。最終段階として、関係者様にご意見を頂戴し、随時修正を行う。より見応えのあるものにするために、機能を追加したり、デザインを調整したりと細かい部分の調整を行う。

### 4. 活動経過

活動時期	活動内容
活動開始時期～7月末	宇治田原町の視察・取材、素材収集（写真・動画など）
～8月上旬	1つ目の停留所コンテンツ（テンプレート）完成、SNSでの発信
～8月中旬	運行開始に伴い、ホームページ（全コンテンツ）とチャットボットの完成、その他メディアでの発信、SNSでの発信
～活動終了時期	ホームページの閲覧数の調査など

### 5. 成果・結果

取り組みの結果「宇治やんたんライナー・やんたんライナーコネクト」の1日当たりの利用者数は前年と比べ1.7倍に増加した。これは私たちが行ったホームページ制作やInstagramやXを用いての情報発信の取り組みの効果があったと考えられる。また、私たちのこの活動自体が新聞や雑誌、ラジオなど様々なメディアに取り上げられたことも大きな要因の一つだと考える。メディア戦略を用いた宇治田原町についての情報発信と学生が主体となって活動したという話題性が掛け合わさったことにより、このような実績を残すことができたのだ。